



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日

上場会社名 シマダヤ株式会社 上場取引所 東
コード番号 250A URL <https://www.shimadaya.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岡田 賢二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 太田 智之 (TEL) 03(5489)5511
定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月9日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画(録画)を配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	41,061	3.6	3,768	11.7	3,874	12.3	2,596	1.6
2025年3月期	39,625	1.7	3,372	0.6	3,449	△0.7	2,554	1.2

(注) 包括利益 2026年3月期 2,707百万円(7.2%) 2025年3月期 2,525百万円(△6.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	171.15	—	14.2	15.2	9.2
2025年3月期	167.99	—	15.1	14.2	8.5

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(注) 2024年7月31日付で普通株式1株につき1.43749676211724株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	26,004	18,462	71.0	1,290.61
2025年3月期	24,824	18,058	72.7	1,187.65

(参考) 自己資本 2026年3月期 18,462百万円 2025年3月期 18,058百万円

(注) 2024年7月31日付で普通株式1株につき1.43749676211724株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	4,019	△2,916	△2,333	4,349
2025年3月期	3,146	△1,247	△316	5,579

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	20.00	—	32.00	52.00	791	31.0	4.7
2026年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00	767	30.4	4.2
2027年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00		29.7	

(注) 1. 2024年9月30日を基準日として実施した中間配当については、当社の親会社であった株式会社メルコホールディングス（以下、「メルコホールディングス」という。）が、2024年10月1日を効力発生日として同社が保有する当社株式の全株式を現物配当（金銭以外の財産による配当）により同社株主に分配することの効力発生前であるため、中間配当の受取人はメルコホールディングスとなります。

なお、株式会社メルコホールディングスは2025年4月1日付で株式会社バッファローに商号変更しております。

2. 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 22円00銭 上場記念配当 10円00銭

3. 2026年3月期の期末配当額については予想額であります。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通 期	43,400	5.7	3,700	△1.8	3,730	△3.7	2,600	0.2	円 銭 181.75

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	15,205,697株	2025年3月期	15,205,697株
② 期末自己株式数	2026年3月期	900,699株	2025年3月期	130株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	15,167,974株	2025年3月期	15,205,682株

- (注) 1. 2024年7月31日付で普通株式1株につき1,437,496,762,117,24株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
2. 当社は、2026年1月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を目的として公開買付けを実施し、普通株式900,300株を取得いたしました。当該取得に伴い、期末自己株式数が増加するとともに、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	41,021	3.6	3,379	24.4	3,499	27.2	2,477	17.3
2025年3月期	39,581	1.7	2,717	8.8	2,751	6.5	2,112	13.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	163.35	—
2025年3月期	138.91	—

- (注) 2024年7月31日付で普通株式1株につき1,437,496,762,117,24株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	22,949	16,341	71.2	1,142.35
2025年3月期	22,828	16,025	70.2	1,053.89

(参考) 自己資本 2026年3月期 16,341百万円 2025年3月期 16,025百万円

- (注) 2024年7月31日付で普通株式1株につき1,437,496,762,117,24株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

「2026年3月期決算説明会」は、2026年5月15日（金）にオンデマンド形式での動画（録画）配信にて公開を予定しております。説明に使用する決算説明会資料については、2026年5月12日（火）に当社ホームページにて掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しております。一方で、米国の通商政策の影響や金融資本市場の変動リスクに加え、地政学的リスクの高まりなどにより、先行きの不確実性が強まっております。また、国内においては、継続的な物価上昇に伴う個人消費の下振れ懸念など、景気を下押しするリスクが残存しており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品業界においても、相次ぐ食品価格の改定に加え、中東情勢の緊迫化などを背景とした原油価格の動向を受け、原材料や物流を含む調達環境については、引き続き注視が必要な状況となっており、変化への的確な対応が求められる事業環境にあります。

このような状況の下、当社は2024年度からスタートした中期経営計画「Change95」に基づき、コア事業の利益成長と収益構造の変革に向けた取り組みを進めました。

販売面につきましては、家庭用は、主力であるチルド麺において、「流水麺」ブランドの累計食数は前年をわずかに下回ったものの、健康志向に対応した「健美麺」ブランドの累計食数が前年を上回るなど、ブランドの拡大が進みました。また、経済性志向に対応した「太鼓判」ブランドが西日本エリアで伸長し、売上高は254億38百万円（前年同期比2.3%増）となりました。業務用は、高まる外食需要を追い風に、経済性志向に対応した「太鼓判」ブランドが伸長しました。加えて、成長分野として位置付けている海外の売上も着実に増加し、売上高は156億22百万円（同5.9%増）となりました。以上の結果、当期における売上高は410億61百万円（同3.6%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益は価格改定及び経費抑制により物流費や製造労務費の増加を吸収したことにより37億68百万円（同11.7%増）、経常利益は前年同期に計上していた上場関連費用の剥落などにより38億74百万円（同12.3%増）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、第2四半期にシマダヤ東北(株)仙台工場の閉鎖に伴う減損損失を計上したものの、営業利益の増加によりその負担が相対的に軽減され25億96百万円（同1.6%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は260億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億79百万円増加しました。流動資産は111億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億79百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少12億30百万円、商品及び製品の増加1億円、その他の増加95百万円によるものです。

固定資産は148億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億59百万円増加しました。これは主に、有形固定資産の増加19億63百万円、投資その他の資産の増加2億95百万円によるものです。

負債合計は75億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億76百万円増加しました。流動負債は59億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億25百万円増加しました。これは主に、未払金の増加8億18百万円、未払法人税等の増加65百万円、未払費用の減少1億68百万円によるものです。

固定負債は15億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加しました。これは主に、退職給付に係る負債の増加54百万円によるものです。

純資産合計は184億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億3百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の獲得25億96百万円、その他の包括利益累計額の増加1億11百万円、自己株式の取得14億22百万円、配当金の支払8億81百万円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は43億49百万円となりました。キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は40億19百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益36億15百万円、減価償却費15億66百万円、減損損失2億11百万円、その他債務の減少による資金減少2億9百万円、棚卸資産の増加による資金減少67百万円、法人税等の支払10億70百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は29億16百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出28億52百万円、無形固定資産の取得による支出31百万円、投資有価証券の取得による支出29百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は23億33百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による支出14億22百万円、配当金の支払8億81百万円、リース債務の返済による支出29百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善が見込まれる一方で、米国の通商政策の影響や金融資本市場の変動リスク、地政学的リスクの高まりなどにより、先行きは不透明な状況が続くものと見込まれます。

食品業界においては、食品価格改定の動向や原油価格の変動などを背景に、原材料や物流を含む調達環境の不透明感が続く見込まれます。

このような状況の下、当社は中期経営計画「Change95」の最終年度として、成長軌道への回帰を図るべく、コア事業である家庭用チルド事業の収益改善と国内業務用冷凍事業の売上拡大による収益力向上に取り組むとともに、家庭用冷凍や海外などの新事業領域における販売拡大に挑戦してまいります。また、持続的成長に向けた生産・物流体制の構築、ヒット商品の創出、及びDX推進による生産性向上にも取り組んでまいります。

以上により、2027年3月期の通期連結業績については、売上高434億円(前年同期比5.7%増)、営業利益37億円(同1.8%減)、経常利益37億30百万円(同3.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益26億円(同0.2%増)を見込んでおります。

なお、今後の地政学的リスクの趨勢、米国や各国の貿易・関税政策をはじめとする各種政策や景気動向、インフレや金利・為替・株式相場などの経済環境が不透明であるため、連結業績予想は変動する可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、設立以来一貫して当社の置かれている環境や、経営基盤の強化と今後の事業展開などを考慮したうえで、株主への安定した利益還元を重要な課題の一つと考えて事業の経営にあたってきました。

剰余金の配当につきましては、当社の配当政策として、連結配当性向30~40%を目安とした安定配当を実施することとしております。

この配当政策に基づき、当期の配当につきましては、年間配当1株当たり52円(中間配当26円、期末配当26円)とさせていただきます。

なお、期末配当は2026年5月22日に開催される取締役会において、正式に決定する予定です。

次期配当につきましては、上記の配当政策を踏まえ年間配当1株当たり54円(中間配当27円、期末配当27円)とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,579,695	4,349,127
売掛金	4,934,166	4,921,744
商品及び製品	1,224,781	1,325,250
原材料及び貯蔵品	289,672	256,711
その他	220,292	316,156
貸倒引当金	△7,816	△7,755
流動資産合計	12,240,791	11,161,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,260,489	3,298,337
機械装置及び運搬具(純額)	3,687,624	4,296,714
土地	3,061,813	3,061,813
リース資産(純額)	99,838	105,101
建設仮勘定	434,112	1,744,698
その他(純額)	214,295	214,791
有形固定資産合計	10,758,174	12,721,457
無形固定資産		
その他	76,154	76,608
無形固定資産合計	76,154	76,608
投資その他の資産		
投資有価証券	1,094,115	1,333,541
繰延税金資産	458,744	532,079
その他	311,695	292,940
貸倒引当金	△114,772	△113,212
投資その他の資産合計	1,749,782	2,045,348
固定資産合計	12,584,111	14,843,414
資産合計	24,824,902	26,004,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,736,837	1,723,874
リース債務	23,925	30,906
未払金	623,045	1,441,519
未払費用	2,025,863	1,856,892
未払法人税等	707,496	773,366
役員賞与引当金	22,540	26,540
その他	133,307	144,927
流動負債合計	5,273,016	5,998,028
固定負債		
リース債務	86,142	85,245
退職給付に係る負債	1,192,450	1,246,604
その他	214,437	212,577
固定負債合計	1,493,030	1,544,427
負債合計	6,766,047	7,542,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	871,158	871,158
利益剰余金	15,360,245	17,074,327
自己株式	△217	△1,422,268
株主資本合計	17,231,186	17,523,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	432,683	575,154
土地再評価差額金	240,175	240,175
退職給付に係る調整累計額	154,809	123,645
その他の包括利益累計額合計	827,668	938,976
純資産合計	18,058,855	18,462,193
負債純資産合計	24,824,902	26,004,649

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	39,625,126	41,061,218
売上原価	28,035,468	28,747,648
売上総利益	11,589,658	12,313,570
販売費及び一般管理費	8,216,854	8,545,536
営業利益	3,372,803	3,768,033
営業外収益		
受取利息	389	9,576
受取配当金	29,096	25,539
受取ロイヤリティー	35,000	35,000
補助金及び助成金	38,827	16,200
その他	44,682	53,178
営業外収益合計	147,995	139,494
営業外費用		
支払利息	41	42
棚卸資産廃棄損	—	4,206
上場関連費用	68,493	—
自己株式取得費用	—	23,458
その他	2,789	5,493
営業外費用合計	71,324	33,201
経常利益	3,449,474	3,874,326
特別利益		
固定資産売却益	—	227
投資有価証券売却益	81,065	—
保険解約返戻金	25,285	—
受取保険金	21,002	—
特別利益合計	127,353	227
特別損失		
固定資産除却損	29,348	29,620
減損損失	—	211,670
和解金	28,000	—
その他	—	17,368
特別損失合計	57,348	258,658
税金等調整前当期純利益	3,519,480	3,615,895
法人税、住民税及び事業税	870,999	1,145,192
法人税等調整額	94,149	△125,301
法人税等合計	965,149	1,019,891
当期純利益	2,554,330	2,596,003
親会社株主に帰属する当期純利益	2,554,330	2,596,003

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,554,330	2,596,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△175,313	142,471
土地再評価差額金	△4,334	-
退職給付に係る調整額	150,621	△31,163
その他の包括利益合計	△29,025	111,307
包括利益	2,525,305	2,707,311
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,525,305	2,707,311

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	871,158	13,110,028	—	14,981,187
当期変動額					
剰余金の配当			△304,113		△304,113
親会社株主に帰属する当期純利益			2,554,330		2,554,330
自己株式の取得				△217	△217
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	2,250,217	△217	2,249,999
当期末残高	1,000,000	871,158	15,360,245	△217	17,231,186

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	607,996	244,509	4,187	856,693	15,837,880
当期変動額					
剰余金の配当					△304,113
親会社株主に帰属する当期純利益					2,554,330
自己株式の取得					△217
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△175,313	△4,334	150,621	△29,025	△29,025
当期変動額合計	△175,313	△4,334	150,621	△29,025	2,220,974
当期末残高	432,683	240,175	154,809	827,668	18,058,855

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	871,158	15,360,245	△217	17,231,186
当期変動額					
剰余金の配当			△881,921		△881,921
親会社株主に帰属する当期純利益			2,596,003		2,596,003
自己株式の取得				△1,422,051	△1,422,051
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	1,714,082	△1,422,051	292,030
当期末残高	1,000,000	871,158	17,074,327	△1,422,268	17,523,217

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	432,683	240,175	154,809	827,668	18,058,855
当期変動額					
剰余金の配当					△881,921
親会社株主に帰属する当期純利益					2,596,003
自己株式の取得					△1,422,051
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	142,471	—	△31,163	111,307	111,307
当期変動額合計	142,471	—	△31,163	111,307	403,338
当期末残高	575,154	240,175	123,645	938,976	18,462,193

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,519,480	3,615,895
減価償却費	1,440,826	1,566,378
減損損失	—	211,670
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,835	4,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,814	△1,620
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△332,475	54,154
受取利息及び受取配当金	△29,485	△35,115
支払利息	41	42
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△227
有形固定資産除却損	29,348	29,460
無形固定資産除却損	—	160
投資有価証券売却損益 (△は益)	△81,065	—
保険解約返戻金	△25,285	—
受取保険金	△21,002	—
補助金及び助成金	△38,827	△16,200
和解金	28,000	—
その他の特別損益 (△は益)	—	17,368
売上債権の増減額 (△は増加)	711,505	12,422
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△38,246	△67,508
その他の資産の増減額 (△は増加)	△34,546	△60,857
仕入債務の増減額 (△は減少)	△97,872	△12,962
その他債務の増減額 (△は減少)	△901,392	△209,479
その他	196,833	△71,499
小計	4,319,186	5,036,077
利息及び配当金の受取額	29,485	35,115
利息の支払額	△42	△42
保険金の受取額	21,002	—
補助金等の受取額	38,827	16,200
和解金の支払額	△28,000	—
法人税等の支払額	△1,233,595	△1,070,153
法人税等の還付額	0	2,275
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,146,863	4,019,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	—	1,500,000
有形固定資産の取得による支出	△1,444,788	△2,852,958
有形固定資産の売却による収入	—	665
無形固定資産の取得による支出	△21,252	△31,975
投資有価証券の取得による支出	△32,448	△29,049
投資有価証券の売却による収入	183,653	—
貸付金の回収による収入	1,560	1,560
保険積立金の解約による収入	95,480	—
その他	△30,027	△4,512
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,247,822	△2,916,269

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△12,370	△29,798
配当金の支払額	△304,113	△881,921
自己株式の取得による支出	△217	△1,422,051
財務活動によるキャッシュ・フロー	△316,701	△2,333,771
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,582,338	△1,230,567
現金及び現金同等物の期首残高	3,997,356	5,579,695
現金及び現金同等物の期末残高	5,579,695	4,349,127

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動負債」の「その他」に含めていた「未払金」は、表示の明瞭性を高めるため、当連結会計年度より区分掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「その他」に表示していた756,352千円は、「未払金」623,045千円および「その他」133,307千円として組替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、食品事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,187.65円	1,290.61円
1株当たり当期純利益	167.99円	171.15円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2024年7月31日付で株式1株につき1,437,496,762,117,24株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出した1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,554,330	2,596,003
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,554,330	2,596,003
普通株式の期中平均株式数(株)	15,205,682	15,167,974

(重要な後発事象)

該当事項はありません。